

隣保館だより

編集 下榎隣保館
〒689-4526 日野町下榎157番地1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

榎の実学習会開講式

5月8日、下榎集会所で小学校・中学校合同の「平成30年度榎の実学習会」の開講式が行われました。

開講式には、児童・生徒15人と小中学校の教職員、下榎支部長、教育委員会職員、隣保館職員が出席しました。

式では、小中学校の人権教育主任が、「地域の歴史を正しく学んでほしい。そしていろいろな人と出会って学ぶことは大きい」「いろいろな差別について学べるよう、視野を広げてさまざまなことに目を向ける。自分の考え、気持ちを伝えられるよう自分

たちの力を磨いていってほしい」「いろいろな人の気持ちを感じながら一緒に一年間頑張っていきたい」とあいさつしました。

また、児童・生徒代表が「最上級生として、みんなを引っ張っていき、一年間頑張ります」と決意を述べました。最後に中田隣保館長が、詩人・坂村真民さんの詩「念ずれば花開く」を例に、「信じて念じ続けていると花開くときがきっとやってくる。『努力の積み重ね』が、いつしかなりたい自分にならせてくれる」と激励の言葉を贈りました。

地域学習

PART 1

「町図書館

おはなし会」

5月14日、図書館の皆さんが下榎集会所に、おはなしの出前に来てくれました。



▲声を出して手も使って楽しいひととき

<おはなし会メニュー>

・おはなし「わかがえりの水」 ・わらべうた「たけのこめだした」 ・お手玉遊び ・絵本「月へミルクをとりにいったねこ」 ・紙芝居「じごくのけんぷつ」

盛りだくさんの内容に、子どもたちの目は真剣そのもの。楽しい時間はあっという間に過ぎました。

PART 2

「サツマイモ

苗植え」

5月22日、今年も地域の方に畑の提供と苗植えの指導をお願いして、恒例の「サツマイモの苗植え」を行いました。



▲秋の収穫祭が今から楽しみ♪

用意した50本の苗は、子どもたちの慣れた手つきであっという間に植えつけが終わりました。

この事業は、中学3年生が小学1年生の時から始まったものです。今年で9年目を迎える収穫祭。子どもたちは今からとても心待ちにしているようです。

7月の行事予定

- ◆健康教室 日時：7月11日(水) 10:00～11:30
場所：老人憩の家 / 講師：高橋伸也さん
- ◆生け花(草月流) 日時：7月21日(土) 13:30～16:00
場所：下榎集会所 / 講師：生田清子さん
- ◆ぽかぽか教室(お菓子づくり) 日時：7月25日(水) 9:30～12:00
場所：下榎集会所 ※メニューはお楽しみに♪
- ◆クレイフラワー教室も開催しています。
- ◆百歳体操 日時：毎週木曜日、13:30～15:00
場所：老人憩の家

※学習講座などお気軽にご参加ください。詳しくは、下榎隣保館までお問い合わせください。

部落解放月間

鳥取県では、7月10日から8月9日を「部落解放月間」とし、皆さんが同和問題を正しく理解し、認識を深めてもらうため、啓発活動を行っています。期間中、日野町では、啓発パネルの展示と「平成30年度部落解放・人権尊重標語」の掲示を行います。パネル展示は、町図書館、町公民館、下榎隣保館の3カ所で行います。ぜひ、お越しください。

農業委員会だより No.69

農地を相続したときは届け出が必要です

農地の所有者が亡くなるなどして、農地を相続したときは、農業委員会に届け出が必要です（農地法第3条の3 第1項）。なお、届出用紙は農業委員会にあります。詳しくは、農業委員会（電話 72-2103）までお問い合わせください。

ジャガイモ植えつけ体験

4月18日、ひのっこ保育所の子どもたちとジャガイモ植えを行いました。この交流は、「食の安全・安心のために、保育所の子どもたちに食育活動をしてはどうか」との提案から毎年行われています。

7月には収穫を行う予定です。子どもたちは今から収穫が待ち遠しい様子。おいしいジャガイモが収穫できるといいね！



農作業中の事故に気を付けましょう！

夏に向けて、除草作業などを行う機会が増えてきます。まだ暑さに慣れていないこの時期は熱中症にかかりやすくなります。次のことに気を付けて安全に農作業をしましょう。また、県内外で刈り払い機など農業機械による事故が多発しています。不注意や操作ミスのないよう気を付けましょう。



「農作業 今日も一日 NO事故デー」



1

休憩をこまめにとり、水分を十分補給しましょう

- ・農作業の際には、ペットボトルや水筒を携帯しましょう。
- ・休憩は30分に1回程度とるようにしましょう。
※たくさん汗をかいたときは塩分補給も必要です。



2

帽子の着用や汗を発散しやすい服装で作業しましょう

- ・直射日光は帽子で防ぐようにしましょう。
- ・休憩時は、保護具などを外すかゆるめるなどして、熱を逃すようにしましょう。



3

農作業後の水分補給も忘れずに

- ・農作業後、帰宅途中や帰宅後に熱中症を発症する例もあり、水分補給をしましょう。